

創立50周年を迎えて



香川短期大学 学長 石川 浩



発行所
香川短期大学同窓会会
オ (0877) 49-5500
責任者
会長 五嶋 啓子
印刷所
四国システム印刷株
(0877) 49-0142

香川短期大学は、学祖・大久保彦三郎先生が明治17(1884)年に阿讃の山懷に開塾した忠誠塾に端を発する、学校法人尽誠学園の設置する短期大学です。昭和42(1967)年に善通寺市で開学、現在までに地域社会を支える有為な卒業生12,000余名を輩出し、本年創立50周年を迎えるに至りました。これもひとえに、みなさま方の温かいご支持、ご支援の賜物と心より感謝申上げます。

歴史を紐解けば、本学の歩んだ道程は決して平坦ではありませんでした。女子一貫教育の実現に情熱を燃やされた第2代学園長・理事長の大久保直廣先生、そしてその名補佐役だった第3代学園長・理事長の大久保紫朗先生の開学時の「苦労は、筆舌に尽くしがたいものでした。しかし、学祖が抱いた創意と高邁な理想的の継承へお二人の信念は搖るぎないものでした。その精神的バックボーンとなつたのは、学祖が究めた陽明学の教えでした。知育満たしているとして短期大

偏重の教育と一線を画し、「愛敬誠の建学の精神の下、教育刷新の道を『実學』と『日本伝統文化の尊重』に求め、社会人としての教養と豊かな専門性を身に付けた人才培养を推し進めて参りました。

また、瀬戸大橋開通の翌平成元(1989)年に現在地の宇多津町へ移転して以降の出前講座のほか、学生ボランティア活動など、平成12(2000)年に第4代学園長・理事長に就任した大久保直明先生の全面的な理解を得て、その後も全教職員、学生が一体となつて取り組んでいます。

少子高齢化が進展する中で、高等教育機関の在り方が問われる時代を迎えました。第三者評議がスタートしましたが、本学はいち早くこれの改編、新設に努めて参りました。開学以来、本学は時代のニーズを的確に捉えた学科の改編、新設に努めて参りました。その精神的バックボーンとなつたのは、学祖が究めた陽明学の教えでした。知育満たしているとして短期大

を一層明確にすることが求められています。平成24(2012)年、文部科学省は大学改革実行プランとして「地域再生の核となる大学づくり」(COC構想)を打ち出し、短期大学の果たすべき役割として、地域の生涯学習機会の拠点となることや国際交流、産官連携などに代表される社会貢献機能を果たすことを強く求めています。少子高齢化が進む社会にあって、本学の存在意義をどこに置くか、課題は山積していますが、社会に役立つ人材養成に加えて、高齢者から主婦層まで誰もが訪れる地域と共生できる短期大学像が強く求められていることが広く証明されました。

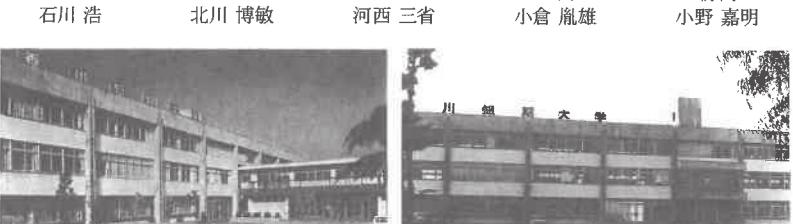
創立50周年という節目を機に、半世紀の歩みを次代に引き継いでいるかが大

きなポイントです。学園が四国最古の私学として開塾してから130余年。学祖の抱いた高邁な理想に一步でも近づけるよう、建学の精神を心の支えに、自由闊達で地域社会に愛される大学づくりに、教職員一同気持ちを新たにして、さらに邁進いたします所存です。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

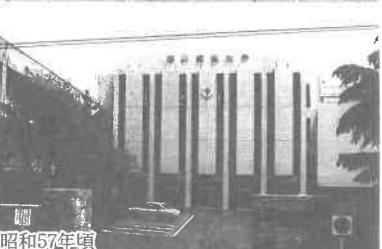
最後になりましたが、創立50周年記念式典は、平成29年11月25日(土)午前10時から本学講堂ホールで開催予定です。多くのみなさまのご来臨を心よりお待ち申し上げております。また、創立50周年記念事業の実行に際して、本学同窓会・後援会(五嶋啓子会長)から多くのご厚志を賜りましたこと、ここに記して深甚なる謝意を表します。



○歴代学長



○学舎



香川短期大学創立50周年記念事業に同窓会より50万円を寄付いたしました。後援会と共に時計のモニュメントを設置する予定です。

香川短期大学創立50周年記念式典のご案内

日時：平成29年11月25日(土)午前10時から

会場：香川短期大学 講堂ホール

第一部 創立50周年記念式典

第二部 記念コンサート

連絡先：香川短期大学創立50周年記念事業実行委員会

TEL 0877-49-5500

ご臨席いただける際は、10月25日(水)までご連絡をお願いいたします。

一香川短期大学の沿革一

本校が学校教育法に基づく短期大学として開学したのは昭和42(1967)年4月である。本学の歴史はこのように極めて新しいが、本学の母体をなす尽誠学園は四国における私立最古の歴史をもっている。明治17(1884)年、陽明学派の漢学者であった学祖大久保彦三郎先生は、忠誠塾を三豊郡財田戸川に開き、その教育理念を「誠を本体とする我心」を尽くすことに求め、学園の礎を打ち立てた。爾來130余年、先生のこの教学の理念は尽誠学園の精神的支柱として今日に受け継がれている。

昭和42年 2月 家政科設置認可(文部省)
4月 開学
昭和45年 4月 幼児教育学科設置
昭和47年 4月 家政科に家政コース及び生活デザインコース設置
昭和49年 4月 幼児教育学科第Ⅲ部を設置し、從来の幼児教育学科を幼児教育学科第Ⅰ部と改称
昭和54年 4月 家政科家政事攻家政コースを生活科学コースに改称
昭和59年 4月 家政科に情報処理コース設置
昭和62年 4月 経営情報科設置
昭和63年 4月 家政科を生活文化学科に改称し、生活文化専攻及び食物栄養専攻に分け、さらに生活文化専攻に次のコースを設置
生活科学コース・生活美術コース・生活情報コース
平成元年 4月 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁10番地に移転
平成2年 4月 幼児教育学科第Ⅲ部に保育コース及び教育情報コースを設置
平成4年 4月 生活美術コースをデザインコースに改称
平成6年 4月 幼児教育学科第Ⅲ部保育コース及び教育情報コースを統合
平成13年 4月 生活文化学科生活介護福祉専攻設置
平成14年 4月 生活文化学科生活文化専攻に次のコースを設置
ファッショングームコース
生活文化学科食物栄養専攻に次のコースを設置
栄養管理コース・食品栄養コース
経営情報科に次のコースを設置
ビジネス情報コース・産業デザインコース
専攻科(福祉専攻)設置
経営情報科ビジネス情報コースをITビジネスコースに改称
経営情報科ITビジネスコースを経営情報コースに改称
経営情報科産業デザインコースをビジュアルメディアデザインコースに改称
平成15年 4月 幼児教育学科第Ⅰ部を子ども学科第Ⅰ部に改称
平成19年 4月 幼児教育学科第Ⅲ部を子ども学科第Ⅲ部に改称
平成20年 4月 生活文化学科生活介護福祉専攻に次のコースを設置
ケアコース・ウェルネスコース
平成24年 4月 生活文化学科生活介護福祉専攻アコースを生活文化学科生活介護福祉専攻とした
平成25年 4月 生活文化学科生活文化コースをクリエイティブライフコースに改称
生活文化学科ファッショングームコースをファッショングームコースに改称
生活文化学科生活情報コースをライフプランニングコースに改称
平成29年 4月 生活文化学科生活文化専攻クリエイティブライフコース、ファッショングームコース、ライフプランニングコースを統合
経営情報科経営情報コースを情報ビジネスコースに改称
経営情報科ビジネスメディアデザインコースをデザイン・アートコースに改称

トピックス

★おめでとう!第31回 管理栄養士国家試験合格者

謙倉 知余美(食物栄養専攻 平成25年度卒) 佐川(栗原) 一恵(食物栄養専攻 平成13年度卒)
松岡(原田) 有紀菜(食物栄養専攻 平成16年度卒) 遠藤(井戸) 淑子(食物栄養専攻 平成26年度卒)

今回は計3名の卒業生が合格しました。おめでとうございます。

今後受験して合格した人は是非ご連絡ください。ご連絡をお祈りしています。

連絡先: 香川短期大学生活文化学科食物栄養専攻 次田 一代

TEL: 0877-49-8071 FAX: 0877-49-5561 E-mail: tsugita@kjc.ac.jp

★平成30年度管理栄養士国家試験対策講座開催のご案内

日 時: 平成30年1月7日(土)より、9・10月を除く毎月第2土曜日13時~16時
なお、平成30年度の前期の講座は4/14/5/12/6/9、7/14、8/11を予定しています。

場 所: 本学食物栄養専攻食営室

受講料: 無料。ただし、基本的なテキストとして、クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説2016(医療情報科学研究所編、メディックシステムズアート行)定価4,880円)を使用しますので、各自で購入をお願いします。

対 象: 本学の卒業生及び在学生

お申込み及びお問い合わせ: 下記の連絡先に、TEL、FAXまたはE-mailにてお願いします。

連絡先: 香川短期大学生活文化学科食物栄養専攻 次田 一代

TEL: 0877-49-8071 FAX: 0877-49-5561 E-mail: tsugita@kjc.ac.jp

★平成29年度管理栄養士国家試験対策講座の日程

平成29年度の後期の講座(開講日: 10/7、11/11、12/9、1/13、2/10、3/10)が始まります。あらかじめご連絡をいただければ資料をご用意しますので、自由にご参加ください。

I VMDコース学生(H28年度卒)受賞・選出!

「かがわ文化芸術祭2015ポスター原画」

最優秀賞: 稲井 梨穂
優 秀 奨: 河原 夏子、高橋 佳世
奨 励 奖: 一宮 加奈



II 第8回英國ノーサンブリア大学アート・英語研修

日 時: 2016年8月28日~9月10日

生徒名: 大岡 由依、溝潤 加奈子、森 千賀恵(H28年度卒)、片山 めい(VMD2年)



↑授賞された原画

III ポーランドのアーティスト、カタジナ・ジュバ氏来学、学生講話

日 時: 2016年4月25日



↑講師: Katarzyna Juba

IV 多摩美術大学学長 鹿島哲氏 講演会

日 時: 2016年7月23日(土)

会 場: 香川短期大学



↑講師: 鹿島哲氏

V 「素晴らしい世界!アートコンボ2016」作品制作・出品

実行委員長/鶴岡(久保) 康子(H14年度卒)

作品 出品: 稲井 球麻(H28年度卒)、

内 優 優、鈴木 恵里、山下 利奈(VMD2年)

日 時: 2016年11月7日~20日

会 場: 高松空港「空の美術館SKY MUSEUM」

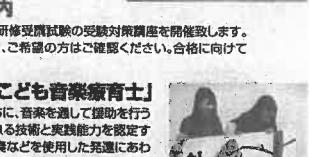


↑会場: 空の美術館SKY MUSEUM

★介護支援専門員試験対策講座開催のご案内

本学生活介護福祉専攻の卒業生を対象に、介護支援専門員実務研修受講試験の受験対策講座を開催致します。

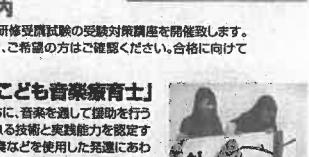
詳細は平成30年4月1日ホームページにて案内いたしますので、ご希望の方はご確認ください。合格に向けて一緒に頑張りましょう!



↑講師: 鹿島哲氏

★平成30年度入学生より新しい資格導入「こども音楽療育士」

この資格は、こどもや身体機能、発達のおくれがある子どもたちに、音楽を通して援助を行うための、音楽療育に関する基礎知識・専門知識に加え、必要とされる技術と実践能力を認定する資格です。資格取得で学んだことは、保健育児場での歌・踊り・演奏などを使用した発達におむせた音楽遊びに活かされます。保育者として楽しみが増すようなスキルアップができます。

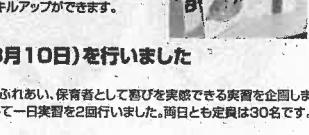


↑講師: 鹿島哲氏

★高校3年生対象の幼稚園実習(8月9日、8月10日)を行いました

園児とふれあいました。

保育者を目指す高校生の皆さんに、保育現場で子どもたちと一緒に、保育者として遊びを実感できる実習を企画しました。香川短期大学附属幼稚園では、夏休み頃から保育体験として一日実習を2回行いました。両日とも定員は30名です。来年度も引き続き行います。



↑講師: 鹿島哲氏

大学祭開催のご案内



第50回 香川短期大学大学祭

日 時: 2017年7月21日(土) 22日(日)
時間 10時~開会式 9時45分

テーマ: 繋(つなぐ)

卒業生にオーライ賞
(同窓会会長賞)授与

平成二十八年度は、生
活性文化学科生活文化専
攻の梅田佳奈さん、中野
美桜さん、林早紀さんに
授与いたしました。

三名の学生は、「う
づの町家とおひなさん」
をはじめ地域の要望に
応えた製作活動を行い
多大な成果を認め本学
の名前を高めました。

●本部だより●

学内ニュース

<平成29年度採用された教職員>(教称略)

高儀 雅俊(生活文化専攻 准教授 教務部長)

林 美代(子ども学科第1部 准教授)

<平成28年度退職された教職員>

松本(常) 美穂

北川 純美子

松原 達郎

近藤 佐奈恵



会員報告

平成28年度決算報告		平成29年度予算	
収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
前年度 増 額	前年度 減 額	前年度 増 額	前年度 減 額
1,688	1,395,000	1,359,000	1,120,000
会員費	会員費	会員費	会員費
定期預金残高ほか	定期預金ほか	定期預金ほか	定期預金ほか
1,497,455	1,497,455	1,358,472	1,358,472
支出しの部	支出しの部	支出しの部	支出しの部
69,120	676,630	74,000	677,500
会員 印刷費	会員 印刷費	会員 印刷費	会員 印刷費
554,350	554,350	573,500	573,500
事務費	事務費	事務費	事務費
15,172	15,172	20,000	20,000
会員会員費	会員会員費	会員会員費	会員会員費
0	0	10,000	10,000
会員会員費	会員会員費	会員会員費	会員会員費
43,200	43,200	611,126	611,126
会員会員費	会員会員費	会員会員費	会員会員費
0	0	1,358,472	1,358,472
差引残額	差引残額	差引残額	差引残額
138,983	138,983	0	0
入会金納入時期を2年時に変更		定期預金	定期預金
		6,912,240	6,912,240

創立五十周年によせて
香川短期大学同窓会
オリーブ会会長

五嶋 啓子

同窓生のまど



風幼稚園の開園と充実発展してまいりました。平成六年からは二十年連続就職率一〇〇%を達成したこと。

地元企業との産学連携の取り組み。毎年一千人を超えて

想を高く持つて実現に向けて絶えず努力することが大切

と先輩のいない手探りの私たちに学生生活の方向性を示し、応援してください。

ました。学友会の立ち上げ

大学祭の開催、北海道への修学旅行等々様々なことが思い出されます。学生数が少なかつたためか、先生方や学友

園児を集めての「子ども劇場」。

介護講習やボランティア活動。

地域に開かれた「ミニユ

ティ・カレッジ」としての役

割を果たし、社会貢献に積極的に取り組んでいます。

園児を集めての「子ども劇場」。

も達を「おかえり」と迎え

ました。今日のおやつは何な

に!」と大きな声が響く。宿題をしながら「中川さん、今年はなー」と、学校であつた

事や帰り道での様子を話し

ました。地域になくてはならない

存在となつておりますこと

は、卒業生としても誇らしい

気持ちになります。

私は初代会長の辰巳さん

から会長を引き継ぎ、微力な

存在となつておりますこと

は、卒業生としても誇らしい

気持ちになります。

これからも歴史を重ね

ながら続けています。

これからも歴史を重ね